



平成21年度における石綿セメント管残存延長 —水道統計に基づく試算結果(その1)—

(はじめに)

平成16年6月に策定・公表された「水道ビジョン」のレビューを行うため、厚生労働省では平成19年4月に「水道ビジョンフォローアップ検討会」を設置し、同検討会において審議が行われてきました。そして、新たに「レビューに基づく水道施策の重点取組項目」を示すなど、より充実した具体的な指針とするため、水道ビジョンを改訂することとされ、厚生労働省では、平成20年7月に「水道ビジョン改訂版」を策定・公表しています。

そして、この「水道ビジョン改訂版」では、「重点取組項目」の中で「石綿セメント管」について以下のように記述されています。

[参考] 水道ビジョン改訂版(平成20年7月) —抜粋—

(3) 災害対策等の充実

○耐震性が特に低い石綿セメント管について、早期に適切な耐震性能を有する管種・継手へ布設替えが図られるよう、取組を推進する。

このように、石綿セメント管は耐震性が特に低く、早期の布設替えが求められていることもあり、全国的な状況、都道府県別にみた状況、水道事業体別にみた状況などについて具体的なデータに基づいて把握するため、以下に「平成21年度水道統計」に基づく「平成21年度における石綿セメント管残存延長」の試算結果を中心に紹介することとします。

(注1) 以下に示す石綿セメント管残存延長データ等は、「上水道事業及び水道用水供給事業」を対象としており、簡易水道事業は含んでいないので留意願います。

(注2) 水道ホットニュース第131号～第133号では「平成18年度における石綿セメント管残存延長—水道統計に基づく試算結果」を、第182号～第185号では「平成19年度における石綿セメント管残存延長—水道統計に基づく試算結果」を、第237～239号では「平成20年度における石綿セメント管残存延長—水道統計に基づく試算結果」を掲載しています。

1. 石綿セメント管残存延長の推移（上水道+用水供給）

表1-1、図1-1及び図1-2は、石綿セメント管残存延長の推移を示したものである。

残存延長全体で見ると、石綿セメント管の撤去等の取り組みの進展により、平成21年度は平成13年度に比べて4割未満（37.5%）となっている。しかしながら、合計では約8.9千kmの残存延長があり、引き続き取り組みの推進が求められる。

なお、特に「配水本管に用いられている石綿セメント管」の残存延長は、平成19年度から平成21年度にかけて大幅な減少（H20/H19：56.2%で43.8%の減、H21/H19：61.1%の減）となっているが、これは配水本管に用いられている石綿セメント管の撤去等が大幅に進んだのではなく、「配水本管と配水支管」の区分を見直して、従来は配水本管としていたものを配水支管に区分を変更した事業者が多くあることに伴うものと考えられる。

表1-1 石綿セメント管残存延長の推移（上水道事業+水道用水供給事業の合計）

	導水管 (m)	送水管 (m)	配水本管 (m)	配水支管 (m)	合計(m)
平成13年度	1,032,358	777,645	4,669,269	17,174,871	23,654,143
平成14年度	977,102	735,283	4,095,378	15,261,668	21,069,431
平成15年度	916,482	655,301	3,654,070	13,483,198	18,709,051
平成16年度	878,119	613,749	3,171,927	11,969,575	16,633,370
平成17年度	819,847	559,733	2,611,224	10,731,855	14,722,659
平成18年度	758,049	516,664	2,253,094	9,344,807	12,872,614
平成19年度	693,739	476,146	2,024,845	8,141,769	11,336,499
平成20年度	638,351	435,434	1,138,814	7,841,248	10,053,847
平成21年度	589,239	360,143	787,453	7,127,989	8,864,824

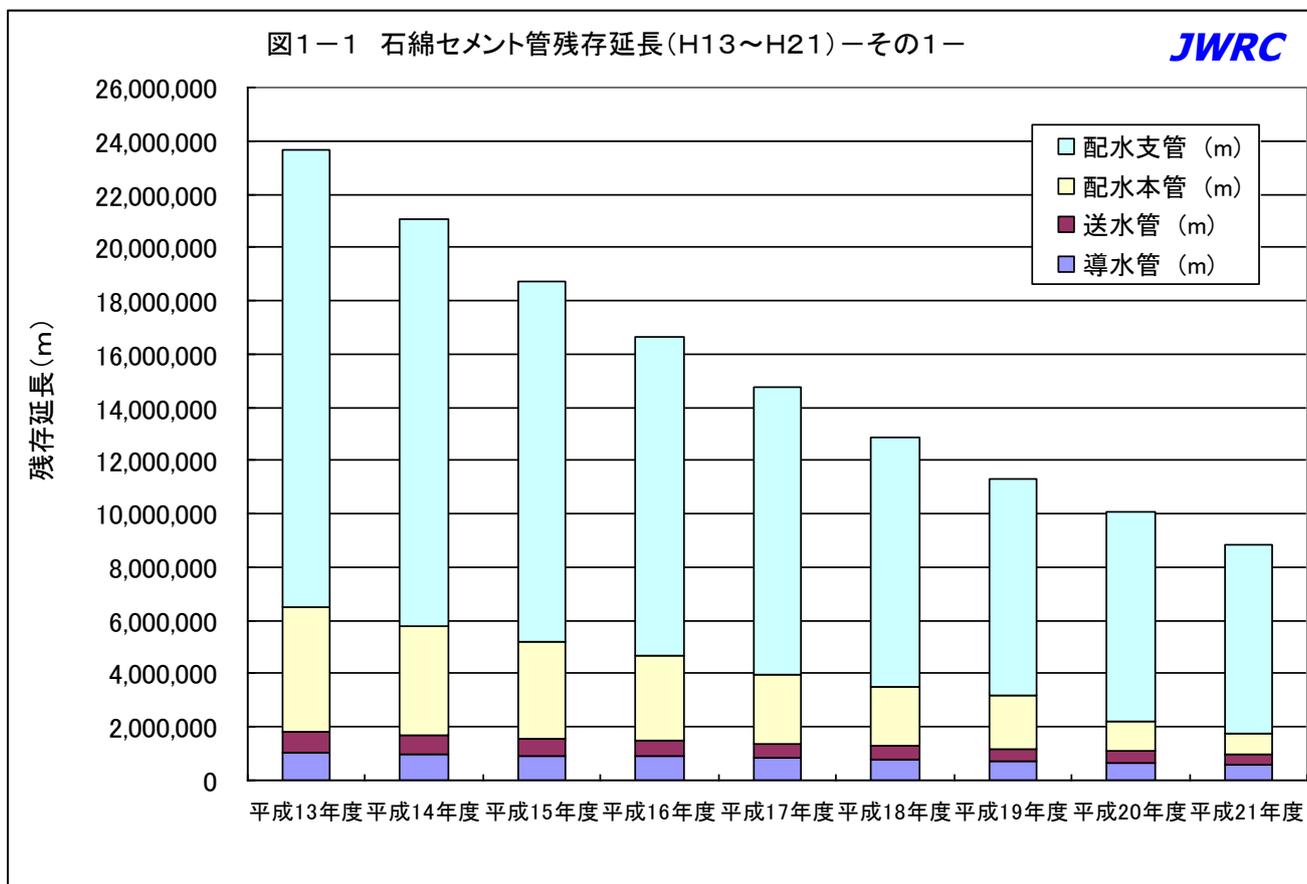
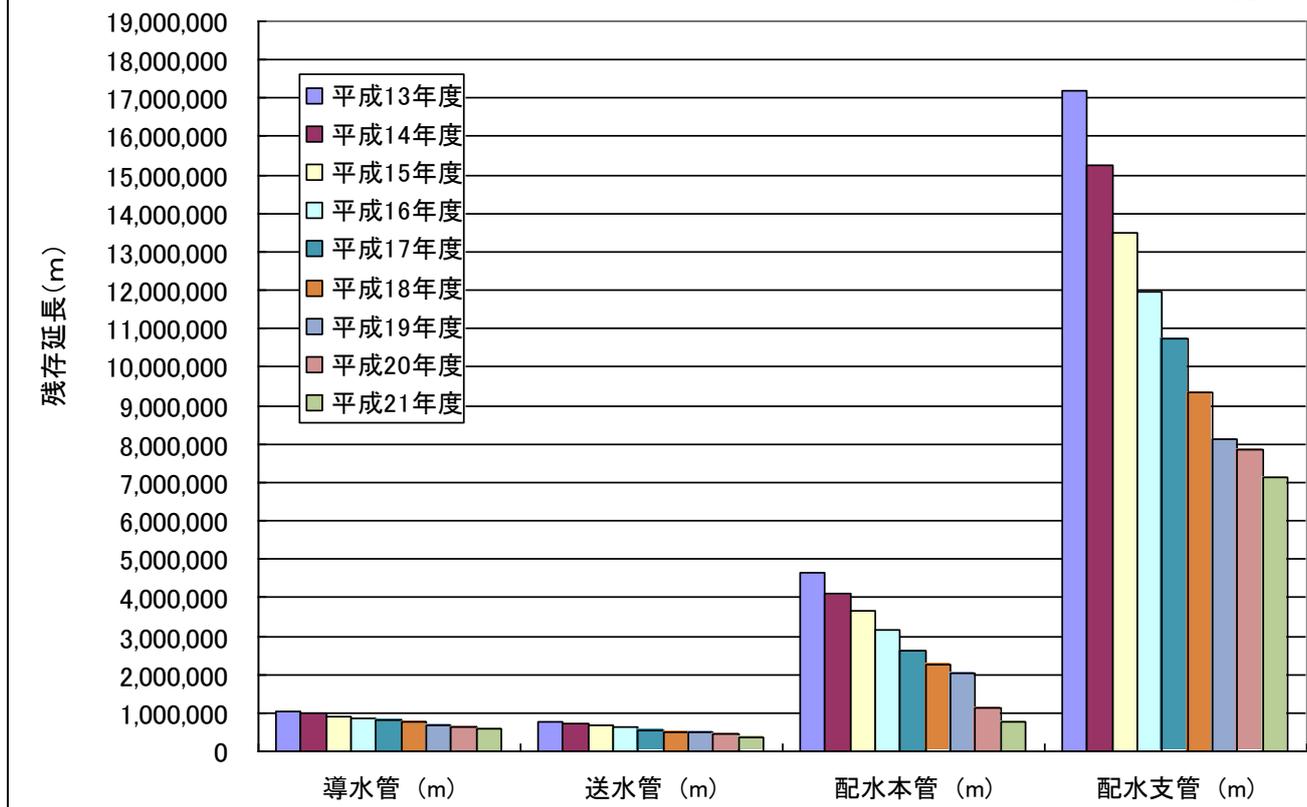


図1-2 石綿セメント管残存延長(H13~H21)-その2-



2. 平成 21 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長

表 2-1 は、平成 21 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長について、「導水管、送水管、配水本管、配水支管及び合計」の別に、都道府県順に示したものである。

また、表 2-2 は、石綿セメント管残存延長合計の多い都道府県順に示したものである。

[表 2-1] 平成 21 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長 (都道府県順)

都道府県名	導水管 (m)	送水管 (m)	配水本管 (m)	配水支管 (m)	合計 (m)
北海道	60,248	6,951	15,645	195,782	278,626
青森県	9,454	2,205	1,090	291,576	304,325
岩手県	7,311	3,385	6,737	114,333	131,766
宮城県	5,861	5,622	17,147	242,109	270,739
秋田県	20,809	21,682	27,855	81,350	151,696
山形県	8,894	15,389	2,856	118,245	145,384
福島県	15,890	20,438	48,095	343,951	428,374
茨城県	64,765	20,235	23,340	733,003	841,343
栃木県	21,339	19,797	44,152	452,824	538,112
群馬県	53,215	24,512	56,652	520,696	655,075
埼玉県	80,078	9,743	168,425	764,064	1,022,310
千葉県	70,022	27,552	4,002	1,106,825	1,208,401
東京都	64	0	127	1,674	1,865
神奈川県	1,703	2,686	389	7,413	12,191
新潟県	10,278	30,949	30,277	407,884	479,388

富山県	41	1,775	828	34,880	37,524
石川県	7,949	14,390	3,644	201,415	227,398
福井県	1,902	107	10,495	37,573	50,077
山梨県	1,353	8,393	12,694	85,569	108,009
長野県	37,137	26,148	5,974	97,382	166,641
岐阜県	735	1,800	25,926	32,705	61,166
静岡県	6,802	8,265	33,600	126,002	174,669
愛知県	4,328	1,268	24,190	69,903	99,689
三重県	6,778	2,245	21,120	22,829	52,972
滋賀県	667	2,741	16,149	46,831	66,388
京都府	4,370	2,239	1,488	68,531	76,628
大阪府	3,633	1,648	925	27,930	34,136
兵庫県	11,242	8,677	5,074	119,350	144,343
奈良県	9,538	3,774	39,595	80,255	133,162
和歌山県	522	195	17,136	30,874	48,727
鳥取県	2,767	13,262	273	19,905	36,207
島根県	564	6,212	12,052	25,041	43,869
岡山県	8,491	7,432	28,250	68,017	112,190
広島県	443	2,770	0	29,175	32,388
山口県	70	1,822	123	23,820	25,835
徳島県	273	86	14,648	39,873	54,880
香川県	2,441	4,746	9,779	75,813	92,779
愛媛県	1,598	3,147	448	21,536	26,729
高知県	0	1,513	1,924	43,772	47,209
福岡県	10,895	4,500	19,159	42,499	77,053
佐賀県	1,295	596	15,906	88,453	106,250
長崎県	6,375	1,323	1,357	12,238	21,293
熊本県	9,245	5,229	2,413	31,294	48,181
大分県	1,839	766	0	18,044	20,649
宮崎県	7,386	5,334	4,665	67,834	85,219
鹿児島県	8,629	6,594	10,829	56,917	82,969
沖縄県	0	0	0	0	0

〔表 2-2〕平成 21 年度における都道府県別石綿セメント管残存延長（残存延長合計の多い順）

都道府県名	導水管 (m)	送水管 (m)	配水本管 (m)	配水支管 (m)	合計 (m)
千葉県	70,022	27,552	4,002	1,106,825	1,208,401
埼玉県	80,078	9,743	168,425	764,064	1,022,310
茨城県	64,765	20,235	23,340	733,003	841,343
群馬県	53,215	24,512	56,652	520,696	655,075
栃木県	21,339	19,797	44,152	452,824	538,112
新潟県	10,278	30,949	30,277	407,884	479,388
福島県	15,890	20,438	48,095	343,951	428,374
青森県	9,454	2,205	1,090	291,576	304,325
宮城県	5,861	5,622	17,147	242,109	270,739
北海道	60,248	6,951	15,645	195,782	278,626
石川県	7,949	14,390	3,644	201,415	227,398

静岡県	6,802	8,265	33,600	126,002	174,669
長野県	37,137	26,148	5,974	97,382	166,641
兵庫県	11,242	8,677	5,074	119,350	144,343
山形県	8,894	15,389	2,856	118,245	145,384
秋田県	20,809	21,682	27,855	81,350	151,696
奈良県	9,538	3,774	39,595	80,255	133,162
岩手県	7,311	3,385	6,737	114,333	131,766
佐賀県	1,295	596	15,906	88,453	106,250
岡山県	8,491	7,432	28,250	68,017	112,190
山梨県	1,353	8,393	12,694	85,569	108,009
愛知県	4,328	1,268	24,190	69,903	99,689
香川県	2,441	4,746	9,779	75,813	92,779
宮崎県	7,386	5,334	4,665	67,834	85,219
鹿児島県	8,629	6,594	10,829	56,917	82,969
京都府	4,370	2,239	1,488	68,531	76,628
福岡県	10,895	4,500	19,159	42,499	77,053
滋賀県	667	2,741	16,149	46,831	66,388
岐阜県	735	1,800	25,926	32,705	61,166
徳島県	273	86	14,648	39,873	54,880
福井県	1,902	107	10,495	37,573	50,077
三重県	6,778	2,245	21,120	22,829	52,972
和歌山県	522	195	17,136	30,874	48,727
高知県	0	1,513	1,924	43,772	47,209
熊本県	9,245	5,229	2,413	31,294	48,181
島根県	564	6,212	12,052	25,041	43,869
富山県	41	1,775	828	34,880	37,524
大阪府	3,633	1,648	925	27,930	34,136
広島県	443	2,770	0	29,175	32,388
鳥取県	2,767	13,262	273	19,905	36,207
山口県	70	1,822	123	23,820	25,835
愛媛県	1,598	3,147	448	21,536	26,729
大分県	1,839	766	0	18,044	20,649
長崎県	6,375	1,323	1,357	12,238	21,293
神奈川県	1,703	2,686	389	7,413	12,191
東京都	64	0	127	1,674	1,865
沖縄県	0	0	0	0	0

図 2-1 及び図 2-2 は、平成 21 年度における石綿セメント管残存延長の多い都道府県順にグラフで示したものである。

図2-1 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長
(H21、上水+用供)－その1－

JWRC

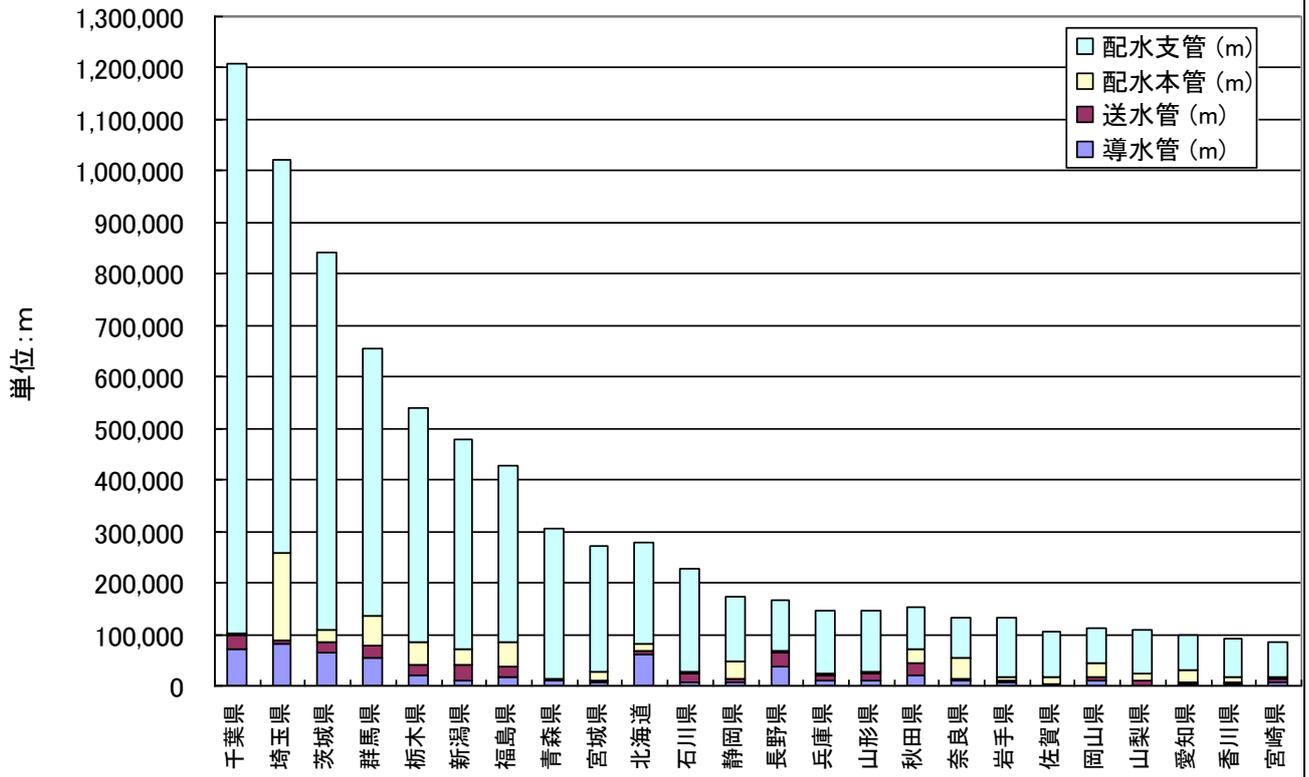
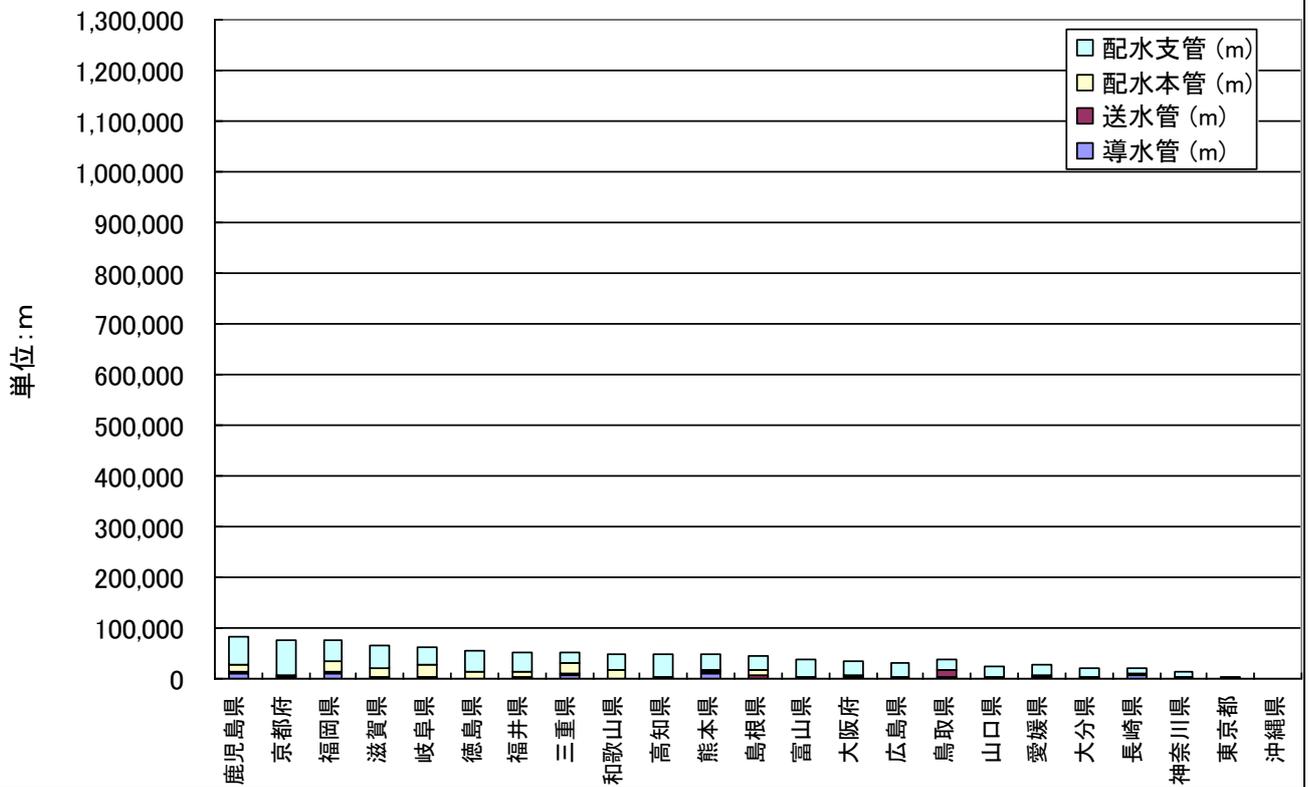


図2-2 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長
(H21、上水+用供)－その2－

JWRC



3. 都道府県別石綿セメント管残存延長の推移（平成 17～21 年度）

表 3、図 3-1 及び図 3-2 は、都道府県別にみた石綿セメント管残存延長の推移（平成 17～21 年度）を示したものである。

[表 3] 都道府県別石綿セメント管残存延長比較（平成 17～21 年度）

都道府県名	平成17年度 石綿セメント管 延長合計(m)	平成18年度 石綿セメント管 延長合計(m)	平成19年度 石綿セメント管 延長合計(m)	平成20年度 石綿セメント管 延長合計(m)	平成21年度 石綿セメント管 延長合計(m)
北海道	424,846	378,579	338,201	310,641	278,626
青森県	514,271	433,687	391,681	335,317	304,325
岩手県	182,010	167,134	154,007	136,841	131,766
宮城県	394,580	355,454	324,672	297,715	270,739
秋田県	256,335	218,986	189,441	177,731	151,696
山形県	249,320	210,289	185,417	166,078	145,384
福島県	576,662	500,477	475,493	450,231	428,374
茨城県	1,152,210	1,076,130	991,289	921,632	841,343
栃木県	840,773	714,698	625,239	542,452	538,112
群馬県	1,077,493	955,572	837,599	740,074	655,075
埼玉県	1,787,748	1,565,959	1,317,110	1,107,231	1,022,310
千葉県	1,727,189	1,601,458	1,486,925	1,365,637	1,208,401
東京都	22,884	15,275	8,777	5,847	1,865
神奈川県	35,088	31,111	27,044	18,176	12,191
新潟県	842,331	718,846	620,456	546,731	479,388
富山県	61,717	49,618	44,468	46,313	37,524
石川県	380,387	308,931	274,355	257,746	227,398
福井県	128,987	116,879	63,917	55,685	50,077
山梨県	149,282	140,679	133,696	118,157	108,009
長野県	339,937	291,425	253,959	235,172	166,641
岐阜県	112,036	100,524	78,211	72,918	61,166
静岡県	362,909	303,921	247,217	216,811	174,669
愛知県	263,920	200,604	139,779	118,804	99,689
三重県	145,117	94,390	80,249	66,167	52,972
滋賀県	174,396	132,911	114,804	110,174	66,388
京都府	147,991	154,822	142,694	116,860	76,628
大阪府	59,992	55,048	48,549	42,514	34,136
兵庫県	296,045	262,349	211,063	169,753	144,343
奈良県	203,859	186,104	169,352	150,195	133,162
和歌山県	92,093	81,246	76,942	49,712	48,727
鳥取県	70,615	56,396	44,002	40,796	36,207
島根県	75,843	63,915	55,701	49,982	43,869
岡山県	216,107	184,018	169,414	141,122	112,190
広島県	76,817	54,016	47,587	43,091	32,388
山口県	47,332	41,478	38,318	39,991	25,835
徳島県	123,158	104,087	84,484	69,557	54,880
香川県	171,874	153,379	125,279	111,109	92,779
愛媛県	56,631	52,000	47,033	34,152	26,729

高知県	25,647	51,481	52,749	49,211	47,209
福岡県	130,056	137,419	118,213	92,745	77,053
佐賀県	129,660	117,448	123,703	112,029	106,250
長崎県	69,533	42,576	37,481	31,318	21,293
熊本県	81,041	66,612	56,745	50,948	48,181
大分県	31,210	27,775	25,333	23,925	20,649
宮崎県	250,432	150,703	132,405	114,371	85,219
鹿児島県	162,590	144,500	123,741	100,185	82,969
沖縄県	1,705	1,705	1,705	0	0
全国	14,722,659	12,872,614	11,336,499	10,053,847	8,864,824

図3-1 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長の推移
(H17~H21)ーその1ー

JWRC

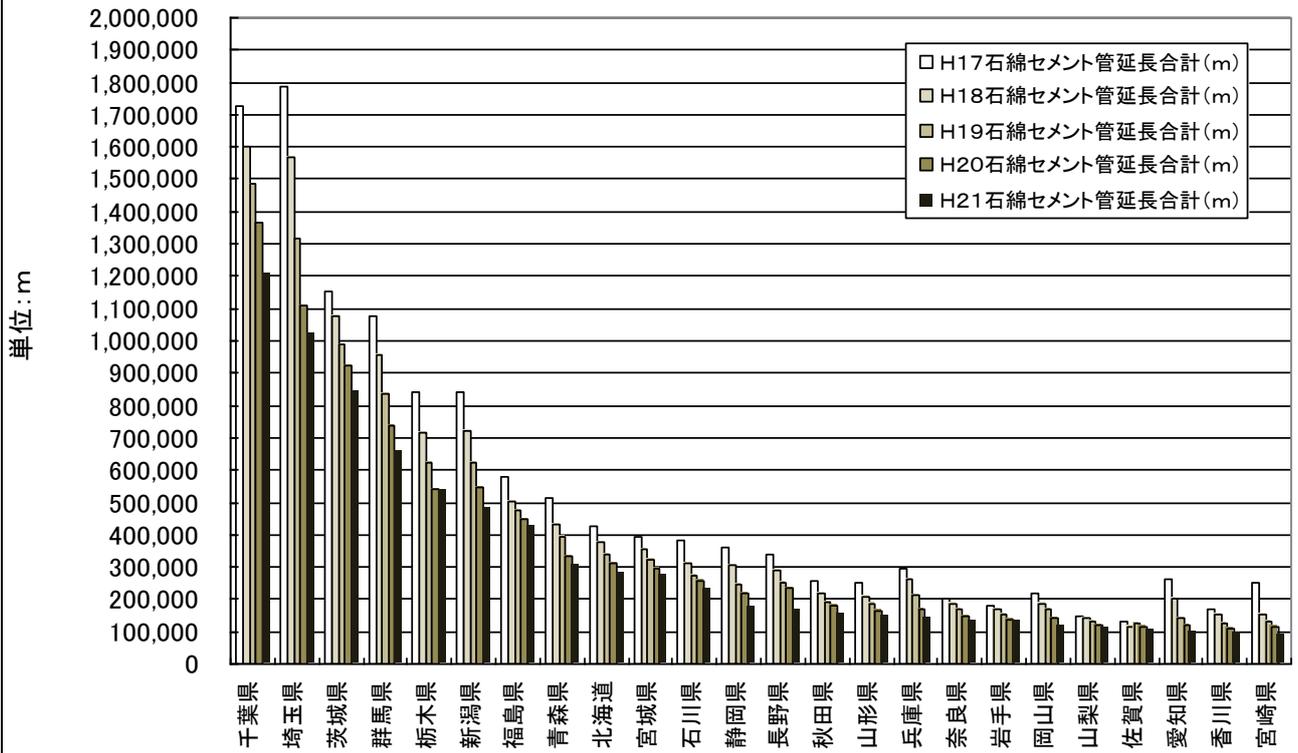
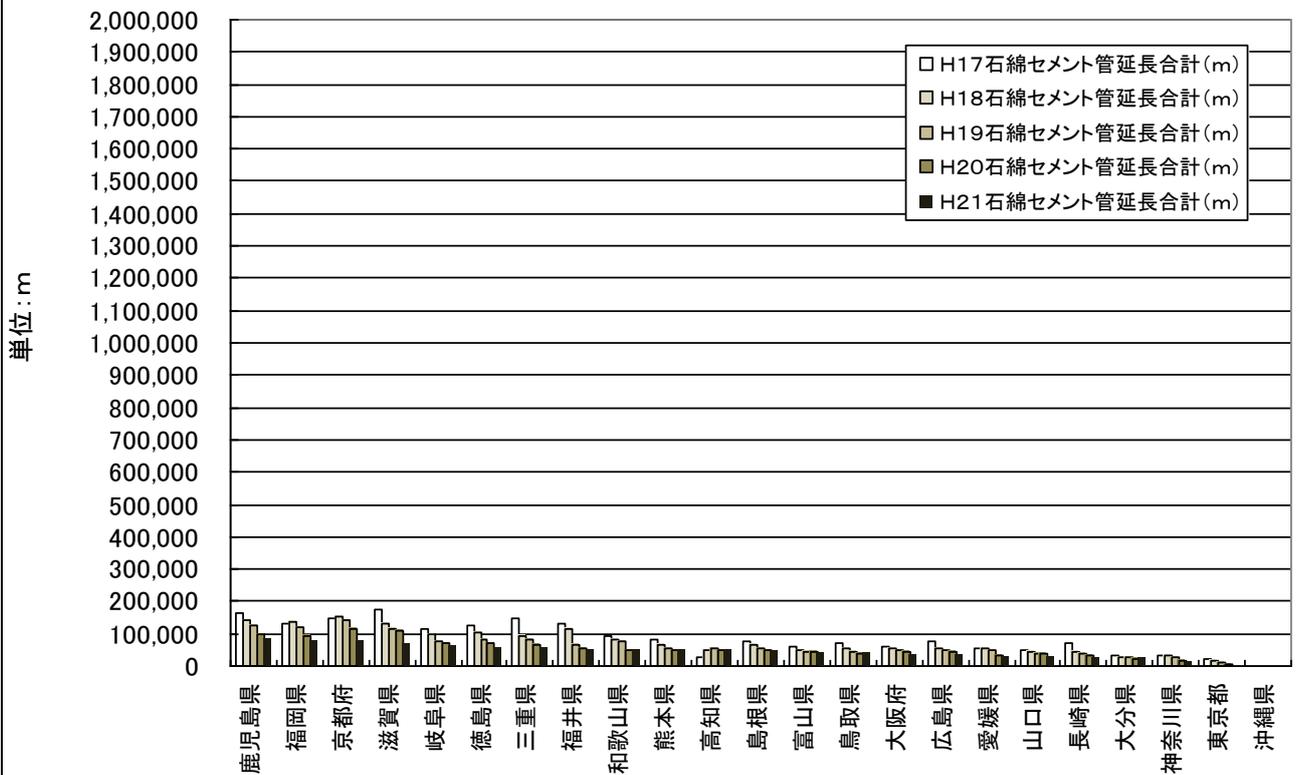


図3-2 都道府県別にみた石綿セメント管残存延長の推移
(H17~H21)ーその2ー

JWRC



配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h23.html>